

平成19年6月11日

各報道機関 御中

国立大学法人熊本大学における麻疹の疑いについて（続報）

熊本大学

平成19年6月8日に本学で記者発表を行いました麻疹の疑いのある医学部医学科5年次学生について、その後の経過をご報告いたします。

6月8日の記者発表において麻疹の疑いがあるとされた学生について、6月5日に発熱し、翌日の6日には解熱しておりましたが、記者発表でもご連絡しておりましたとおり、麻疹であればその症状の確認できる6月10日(日)16時30分頃に本学医師2名が往診により確認した結果、当該学生は10日に至ってもカタル性症状及び発疹を含めて他の一切の症状を認めなかったため、臨床経過を総合的にみて麻疹はほぼ否定できると判断しました。

従って、5年次の病院実習は6月11日(月)早朝より再開となりました。

なお、この連絡は10日(日)の17時過ぎに附属病院の各診療科に連絡し、かつ、医学科5年次学生に学生連絡網により連絡をしております。

自粛していたサークル活動も通常通り再開されます。

熊本大学企画部企画課広報室

096-342-3119